

フジドーLフロアブル

[銅水和剤]

農林水産省登録 第23002号

有効成分 塩基性硫酸銅…23.0%
(銅として12.9%)

性状 淡緑色水和性粘稠懸濁液体

安全性：普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称） 危険物：- 有効年限：3年 包装：1ℓ×12、
2ℓ×6 RACコード：殺菌[M1]

特長

- 希釈の簡単なフロアブル製剤の無機銅剤です。
- フロアブル化により、有効成分が作物に均一に付着するため安定した効果を示すとともに、付着性が増し耐雨性に優れます。
- 日本農林規格（JAS）の有機農産物栽培においても使用することができる薬剤です。

効果、薬害等に関する注意事項

- 本剤は貯蔵中に分離することがあるので、使用に際しては容器をよく振る。
- 石灰硫黄合剤等アルカリ性薬剤との混用はさける。
- かんぎつに使用する場合、薬害(スターメラノーズ)の発生するおそれがあるので、炭酸カルシウム水和剤を加用する。特に果実の着生時期及び雑柑への散布では厳守する。
- りんごに使用する場合、次の事項に注意する。
 - 薬害を生じるおそれがあるので必ず炭酸カルシウム水和剤を加用する。ただし、収穫間際には果実に汚れを生じるので留意する。
 - サビ果が多く発生するおそれがあるので、落花直後から落花後30日頃までは使用しない。
- キウイフルーツに使用する場合、発芽期以降の散布は薬害を生じるおそれがあるので、薬害軽減のために炭酸カルシウム水和剤を加用する。
- てんさいに使用する場合、高温時の散布は薬害を生じるおそれがあるのでさける。
- だいこんに使用する場合、次の事項に注意する。
 - 幼苗期の散布又は過度の連用は、薬害を生じるおそれがあるのでさける。
 - 薬害を生じるおそれがあるので、薬害軽減のために必ず炭酸カルシウム水和剤を加用する。ただし、収穫間際には汚れを生じるので留意する。
 - 病害発生後の散布では効果が劣るので、発生前から予防的に散布する。
- キャベツ、はくさいおよびレタスに使用する場合、結球期以降の散布は薬害を生じるおそれがあるので、結球初期までに散布する。
- レタスおよび非結球レタスに使用する場合、次の事項に注意する。
 - 幼苗期の散布又は過度の連用は、薬害を生じるおそれがあるのでさける。
 - 収穫間際の散布は薬害を生じるおそれがあるのでさける。
 - 病害発生後の散布では効果が劣るので、発生前から予防的に散布する。
- ブロッコリーに使用する場合、花蕾形成期以降の散布は花蕾に薬害を生じるおそれがあるので、花蕾形成期までに散布する。
- 無人航空機による散布に使用する場合、次の注意を守る。
 - 散布液調製後はできるだけ速やかに散布する。

- 2) 散布は各散布機種種の散布基準に従って実施する。
 - 3) 散布機種に適合した散布装置を使用する。
 - 4) 散布中、薬液が漏れないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行う。
 - 5) 散布薬液の飛散によって動植物及び自動車の塗装やカラートタンの塗装等へ影響を与えないよう、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意する。
 - 6) 散布終了後は次の事項を守る。
 - a. 使用後の空の容器は放置せず、適切に処理する。
 - b. 機体散布装置は十分洗浄し薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理する。
 - 7) 収穫間際の散布は収穫物に汚れを生じるおそれがあるので、注意する。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
 - 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用する。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意事項

- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ちに水洗する。

水産動植物に対する注意事項

- 水産動植物（魚類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。
- 無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意する。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使い切る。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

適用内容

| 作物名 | 適用病害虫名 | 希釈倍数 | 使用液量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | 銅を含む農薬の総使用回数 | |
|---------------|---------------------|-----------|------------------|---------|---------|------|--------------|------------------|
| かんきつ | かいよう病 | 500~1000倍 | 200~700ℓ /10a | 葉芽発芽前まで | - | 散布 | | |
| | そうか病 | 500倍 | | | | | | |
| りんご | すす点病 すす斑病 褐斑病 | | | | | | | |
| うめ | かいよう病 | 1000倍 | | | | | | |
| マンゴー | | | | | | | | |
| キウイフルーツ | | | | | | | | 500~1000倍 |
| ばれいしょ | 軟腐病 | 500~800倍 | | | | | | 100~300ℓ /10a |
| | | 8倍 | | | | | | 1.6ℓ/10a |
| | | 10倍 | | | | | | 2.0ℓ/10a |
| | | 16倍 | | | | | | 3.2ℓ/10a |
| さといも | 疫病 | 500倍 | 100~300ℓ /10a | | | | | |
| やまのいも | 葉渋病 | 8倍 | 1.6ℓ/10a | | | | | |
| | | 10倍 | 2.0ℓ/10a | | | | | |
| | | 16倍 | 3.2ℓ/10a | | | | | |
| やまのいも（むかご） | | 500倍 | 100~300ℓ/10a | | | | | |
| ブロッコリー | 黒斑細菌病 | 8倍 | 1.6ℓ/10a | | | | | |
| | | 10倍 | 2.0ℓ/10a | | | | | |
| | | 16倍 | 3.2ℓ/10a | | | | | |
| キャベツ | 黒腐病 | 500倍 | 100~300ℓ/10a | | | | | |
| | | 8倍 | 1.6ℓ/10a | | | | | |
| | | 10倍 | 2.0ℓ/10a | | | | | |
| | | 16倍 | 3.2ℓ/10a | | | | | |
| はくさい | 軟腐病 | 500倍 | 100~300ℓ /10a | | | | | |
| レタス 非結球レタス | | 8倍 | 1.6ℓ/10a | | | | | |
| | | 10倍 | 2.0ℓ/10a | | | | | |
| | | 16倍 | 3.2ℓ/10a | | | | | |

| 作物名 | 適用病害虫名 | 希釈倍数 | 使用液量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | 銅を含む農薬の総使用回数 |
|--------|---|----------|---------------|------------|----------|------------|--------------|
| たまねぎ | 軟腐病 | 500～800倍 | 100～300ℓ /10a | | | 散布 | |
| | | 8倍 | 1.6ℓ/10a | | | 無人航空機による散布 | |
| | | 10倍 | 2.0ℓ/10a | | | | |
| | | 16倍 | 3.2ℓ/10a | | | | |
| | りん片腐敗病 | 500倍 | 100～300ℓ /10a | | | 散布 | |
| だいこん | 黒斑細菌病 白さび病 | 8倍 | 1.6ℓ/10a | | | 無人航空機による散布 | |
| | | 10倍 | 2.0ℓ/10a | | | | |
| | | 16倍 | 3.2ℓ/10a | | | | |
| ごぼう | 黒斑細菌病 | 500倍 | 100～300ℓ/10a | | | 散布 | |
| だいず | 紫斑病 葉焼病 | 500～800倍 | 100～300ℓ /10a | | | | |
| えだまめ | 紫斑病 | | | | | | |
| いんげんまめ | かさ枯病 | 500倍 | | | | | |
| てんさい | 褐斑病 | 400～800倍 | | 無人航空機による散布 | | | |
| | | 8倍 | | | 1.6ℓ/10a | | |
| | | 10倍 | 2.0ℓ/10a | | | | |
| | | 16倍 | 3.2ℓ/10a | | | | |
| 茶 | 炭疽病 もち病 赤焼病 網もち病 新梢枯死症 褐色円星病 | 500倍 | 200～400ℓ /10a | 摘採14日前まで | 散布 | | |

製品写真



最新の登録内容はこちら

